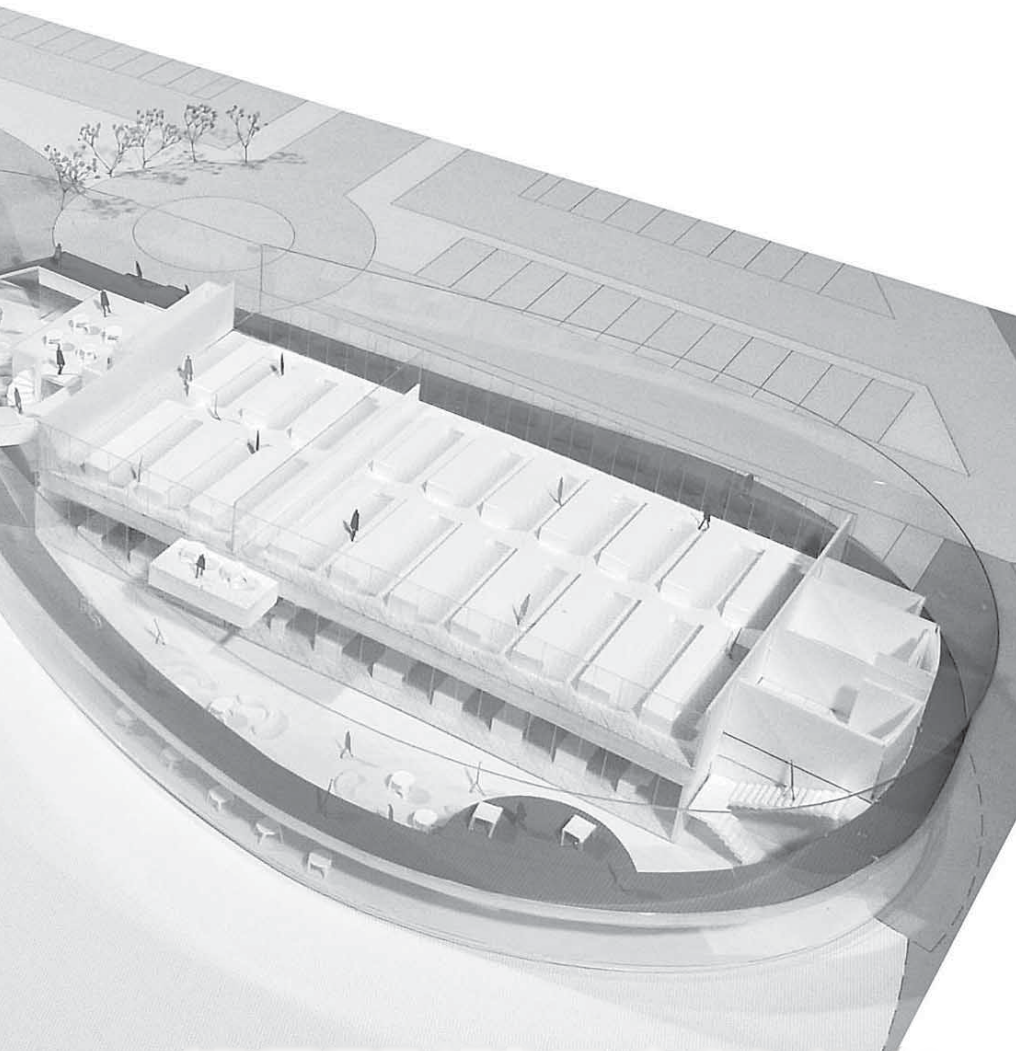




誘致企業

# (株)プレステージ・インターナショナル



本市に誘致が決定した(株)プレステージ・インターナショナル(代表取締役 玉上進一氏)の新社屋は11月に完成する予定です。5年後には500人規模の雇用が見込まれることから、地域経済の活性化にも大きな期待が寄せられています。同社が本市に誘致決定するまでの経過や新社屋の概要について玉上社長へのインタビューを通して紹介します。

●お問い合わせ／市商工港湾課企業誘致・産業振興対策室 ☎26-5361

## 玉上社長インタビュー

### ●酒田を選定した理由

一番大きな要素としては、酒田市や庄内の方の人の人柄や高い教育水準などが、当社の業務に適していることです。また今まで阿部前市長や本間市長をはじめ酒田市への立地に関して、どこの市町村よりも一生懸命で、長年にわたり声を掛けていただいたことです。

こうしたことは、私たちにとても、熱意のある地域でのやりがいという点では非常に大きいと思っています。

また東京からのアクセスの良さも大事なポイントになりました。私たちがクライアント(取引企業)に提供するサービスは形が見えない商品ですので、クライアントに社員が働く環境や業務に従事



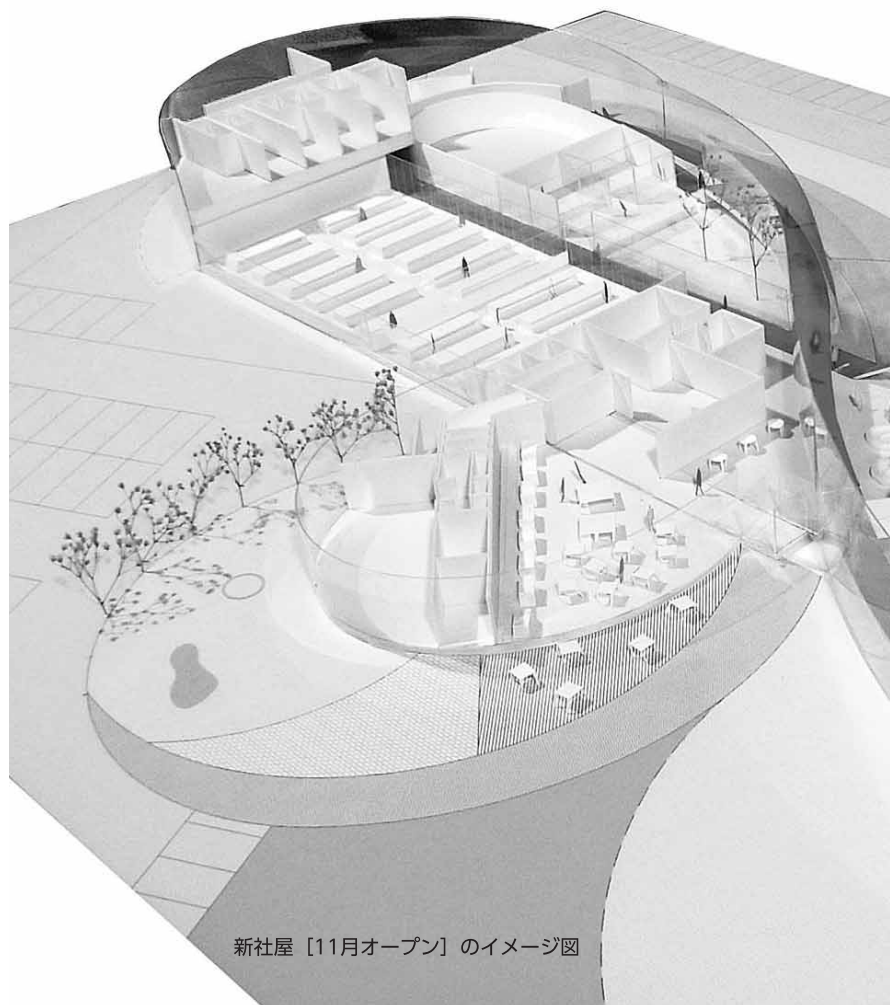
新社屋のエントランスのイメージ図



新社屋の回廊(回廊)のイメージ図[俯瞰]



立地場所となる京田西工業団地



新社屋 [11月オープン] のイメージ図



本紙インタビューに答える玉上社長

する姿を直接ご覧いただき、安心していただくことが何より大切です。その点で、東京の羽田から飛行機と車を利用して約90分で到着できる立地は魅力的でした。

●建物のコンセプト

建物自体は業務センターと言ってきましたが、今後は「山形BPOガーデン」と呼びます。山形BPOガーデンのテーマは「リボン」です。女性が多い会社であることも理由で、やさしさや落ち着いた色を基調とし、建物などのデザインに曲線を多く用いて柔らかさを表現しています。

またオフィス内の休憩スペースを開放的なものにします。東京の社員は営業が中心ですが、山形BPOガーデンのほとんどの社員は一日の長い時間を建物の中で生活しますので、オンとオフの切り替えが大切。オフのときの空間に関するコンセプトとして使用しているカフェテリアやコミュニケーションスペースを作り、ゆとりをもって働いてもらうことが当社のコンセプトです。

(4ページへ続く)



### ●具体的な業務の内容

私たちの会社は一言でいえば、クライアントである企業のお客様の不便を解消していく、あるいはさまざまな保証をサービスとして提供していくものです。例えば、クライアントが保険会社の場合、その会社のお客様が事故を起こしたときに事故の受け付けやお客様のさまざまな不便を解消するサービスを提供していきます。

当社は物を売るセールスとかマーケティングのコールセンターとは大きく違います。

クライアントのお客様に対して、専門知識を持って、安心して丁寧にサービスを提供するため

に、社員にはマナーや気遣いなどをしっかり教育していきます。クライアントに自信を持ってサービスを提供するためには、長く安心して、安定的に勤めていただける方々を雇用していくことが非常に大事なのです。酒田はこうした点において適した所であると考えています。

### ●仕事の特徴は

私たちには仕事柄、ホスピタリティ（親切心）、言葉の丁寧さや柔らかさが求められます。こうしたことは、男性に向いていないということではなく、女性の方が適した人が多いということ。優秀な女性を活用して、力を発揮していただくために平等に就業チャンスを与えていきます。将来にわたる優秀な社員として教育し、経験を積んでもらい長く勤めてもらうことは、当社の方針にも合致しているものです。

そして、女性が出産や育児という過程でどうしても仕事に100%の力を割けなくても、当社にいつでも復帰できるような環境の整備や子どもが生まれてもブランク（離職期間）が無く働けるように託児所を設置していきます。

### ●待遇面で特徴的なもの

まずオフィス内にカフェテリアを作ります。託児所も週7日営業する予定です。山形BPOガーデンは敷地のスペースも余裕があり、社員用の駐車場を設けます。仕事もプライベートも生活の一部として考えた場合のいろいろな福利厚生に社屋を活用できるようにしていきたいと思っています。また社員とその家族や地域の方々にも会社を見てもらって、身近に感じてもらえるような施設にしていきます。

夏祭りやクリスマスなどには社員の家族を招待して、社員が屋台を出し、無料で食事などを提供するようなイベントも行っていく予定です。



新社屋カフェテリアのイメージ図

## 山形BPOガーデンの概要

京田西工業団地（酒田市京田 四丁目1番地内）で4月30日に起工式を行った「山形BPOガーデン」建設工事は11月の完成を予定。建物は、「人と人、人と企業、人と社会を結び活発な相互作用を生み出す地域社会の活性剤でありたい」という会社の思いを形にする「リボン」をイメージした斬新なものです。

現在、従業員の採用も進んでおり、市役所中町庁舎1階に「中町BPOセンター」を開設し仮操業、研修を開始しています。4月末現在で約80人の従業員が業務に就いています。本格操業開始後4年～5年間で500人を超す雇用を計画しています。

## 「雇用確保に全力挙げて」



酒田市長 本間正巳

株式会社プレステージ・インターナショナルの酒田市への立地決定は、地域経済や雇用環境が大変厳しい中、市民にとりまして大変明るいニュースとなりました。社長の玉上進一様はじめ株式会社プレステージ・インターナショナルの関係皆さまのご決断に心より感謝申し上げます。

社員500人を超す大きな企業が立地することになりますので、本市としてもさまざまな支援をしていく予定です。特に雇用の確保が最重要課題となることから、就職支援講座の開設など最大限の努力を行うことにしております。

社長の玉上様が本市進出に際して、「山形BPOガーデンは、地元の人材を育成し、地元の人材によって会社を運営し、事業を拡大したい」、また「女性が長く働ける職場として、女性の社会進出をサポートしたい」という地域社会への貢献を強調されております。

山形BPOガーデンの業務が順調に拡大することで、本市の経済や地域の雇用にとっても大きな波及効果を期待するものです。

●**経営者として大切にしていること**  
企業の経営者は誰でも同じ考えだと思いますが、まず契約先としているクライアントに対しては、誠実であり、正直であることです。そして、私たちアウトソーサー（受託企業）としてはクライアントができないことに常に挑戦していくことで、信頼以上に安心していただくことが重要です。

### ●**市民の皆さんや行政へ**

山形県および酒田市には立地場所や優遇制度などいろいろな面で協力していただきました。

私たちの拠点が市民の皆さまにとっても、行政にとっても有効なものではなければなりません。例えば、お子さんが東京で働いていて、将来酒田に帰ってきて働ける場として、十分理解していただくかなければなりません。また人材を雇用して、それを活用していくことは私たち企業の責任です。酒田での雇用人数を500人と上限を決めているわけではありません。600人あるいは700人となると次のステージが生まれてきます。こうした人材の雇用の確保については是非行政に協力して

いただきたいと思います。私たちとしても、今まで違った文化を持つ地域で事業をするので、社員や地域の方々に早く馴染み、理解するまでの時間を短くすることが大切です。そして、これが、事業の発展や拡大のスピードにもつながってくると 생각합니다。今後、山形県そして酒田市の皆さまと共に成長できる企業になるべく、女性の社会進出を地域における雇用創出に最大限努めてまいります。

## (株)プレステージ・インターナショナルの概要

【所在地】[本社] 東京都千代田区麹町一丁目4番

【設立】1986(昭和61)年10月

【資本金】9億8,647万円(2012年3月末現在)  
東証2部上場(証券コード:4290)

【従業員数】1,768人(2012年3月末現在)  
拠点 世界14か国 16拠点

企業名である「プレステージ」は、ワンランク上のサービスを提供するという企業理念を表しています。創業以来、世界14か国で事業展開をする「インターナショナル」な企業です。

## BPO事業とは

企業が自社の業務の一部を継続的に外部の専門的な企業(この場合(株)プレステージ・インターナショナル)に委託することを言います。(株)プレステージ・インターナショナルは、電話を利用した各種のお客サービス提供を専門とした企業です。損害保険会社や自動車メーカーのロードサービス業務のBPO事業では最大手の企業といわれています。